

# サークル Circle クローズアップ 日・光・人 People 人



## オダハイク

活動内容 ハイキング(月1回)  
 活動場所 県内外の山々や湖畔(赤城山や筑波山、尾瀬ヶ原など)  
 会員 57名  
 代表 湯澤 章  
 問い合わせ先 湯澤 章 ☎22-2434

オダハイクは、山登りの好きな人たちが集まったハイキングサークルです。自身の健康を保つことと仲間づくりを目的とし、前代表の織田詩子さんを中心に平成16年に結成されました。第1回目の活動は、「二宮尊徳翁の遺業を訪ね歩く」と題した、市内散策型のハイキングでしたが、メンバーからの希望もあり、2回目からは主に山や湖畔などへハイキングに行くようになりました。

今後の目標を伺うと、「どんなハイキングクラブでも、事故が起きてしまったら元も子ありません。これからは事故がなく、安全で楽しく活動できるサークルであり続けることが一番の目標です」と湯澤さん。体力をつけたい方や運動不足の方、自然の中でリフレッシュしたい方は、メンバーの皆さんと一緒にハイキングに出かけてみませんか。



さわやかな新緑の中を歩きます。

## 河村 真由美さん

藤原地域の鬼怒川ライン下りで、唯一の女性船頭として活躍する河村真由美さんを紹介します。地元生まれの河村さんは平成16年に入社し、主に乗船券売りや電話応対などの事務を行ってきました。しかし、入社当時から「船頭になりたい」とずっと希望しており、念願がかなって昨年4月から練習を開始、10月には船頭としてデビューしました。



櫂を操る河村さん。

「デビューの時は緊張して、何を話したのか全く覚えていません。だんだん慣れてきましたが、今でもまだ緊張します。でも、お客さんが楽しんでくれて、下船時に『ありがとう』と声を掛けられると、とてもうれしいです」と話してくれた河村さん。ライン下りの一番の見どころを聞くと「6km40分のすべてが見どころですが、強いて挙げるなら、やはり『桶岩』です。桶岩橋の上からも見えますが、船に乗って下から見ると迫力が全く違います。ぜひ真下から写真を撮ってください。また、ライン下りは、季節や時間で見える景色が違ってきますし、船頭によって説明の場所も違うので、何度乗っても楽しめます」と答えてくれました。河村さんは普段から、櫂を操る筋力を養うためのトレーニングだけでなく、お客さんへ分かりやすく説明するため、花や鳥の図鑑での勉強も続けているとのこと。最後にこれからの目標を聞くと、「何よりもまず、一人前の船頭になることです。あとは、女性ならではの気遣いや、女性にしかできないことを見つけていきたいと思います」と笑顔で話してくれました。

## 市民文芸



### 川柳 選者 日野原元児

目を閉じて女は耳で恋をする  
手塚貴子  
コンビニの灯にぬくもりを貰う夜  
斎藤雅裕  
帰省する車窓に風の子守唄  
大島仁章  
本心は滝に向かって叫びます  
福田英子  
ノーという妻の目を見て置く受話器  
福田恒男  
核心に揺らぐ心を見抜かれる  
青木竜雄

### 俳句 選者 須藤火珠男

天空や若葉しずもる命かな  
池田三夫  
御田植祭早乙女の背逞しく  
篠原幸子  
コップ酒にレモン一切れ薄暑かな  
大河原晴子  
退院は夫の運転若葉風  
鈴木キヌ子  
ほ、づえや朝霧けふる峡の山  
樽谷ムメ  
猫の子の戯れ付いている蝸牛  
渡辺ミチ子

### 短歌 選者 阿久津伸一

医療費もガソリン税も聞せずと今宵も蛙の合奏始まる  
根立郷美  
無限なる天にボールを打ちながら五月の風の中ゴルフはゆく  
関根眞佐子  
桜ゆき五月藤花青すだれ母の命日日々に遠のく  
大出喜代  
耳遠き友との会話さながらに争ふごとく声高くなる  
金田満寿子  
二十余年聴きなれてこしエーデルワイスけふ「自然の家」の歴史は終る  
八木沢ヤイ子  
わが生れし春めぐりきてほろにがき初山菜の天ぶらを食む  
和田よし

### 募集しています！

クローズアップ日光人では、紹介したい方やサークルを募集しています。ぜひ情報をお寄せください。※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。また、皆さんからの短歌・俳句・川柳の投稿作品もお待ちしております。なお、氏名にはふりがなを入れてください。連絡先及びくわしくは秘書広報課 広報広聴係 ☎(21)5135